

支えあうのちと愛

～千葉の会だより～

4月号 2025.4.1

発行：千葉骨髓バンク推進連絡会
〒267-0054 千葉市緑区大高町 18-37 北村方
TEL/FAX 043-497-5083
<http://www.marrow.or.jp/chiba/>



～ 新年度を迎えて ～

昨年 2024 年度、千葉骨髓バンク推進連絡会(以下千葉の会)は第一生命㈱の「保健文化賞」を受賞しました。同賞は大変権威のある賞で「保健衛生および関連する福祉等の分野において、優れた功績をあげた」団体、個人に授与されます。12 月に明治記念館で 10 団体 4 個人の表彰式があり、祝賀会が開催されました。翌日には皇居に招かれ天皇、皇后両陛下に拝謁しました。千葉の会は 1991 年 2 月に設立され、骨髓バンク設立運動を開始し、その成果で日本骨髓バンク(当時骨髓移植推進財団)が創設されました。現在はそのバンクを支援する活動をしています。今回の受賞は多くの会員の皆さんの活動、努力が認められたもので、心から嬉しく思います。

また、千葉県業務課主催及び千葉の会単独の「ドナー登録説明員養成講座」を開催して講師を務め、多くの方に受講いただき、説明員証を取得いただきました。この内複数の方が千葉の会に入会下さり、献血併行型登録会の説明員として活動を開始しました。フレッシュな対応で新たなドナー登録者を増やしていただきたいと思います。

ドナー登録者累計数は 2025 年 2 月末で 99 万 2755 名となり 5 月には 100 万名を達成する見込みです。今年度千葉の会は全国協議会と共に設立 35 周年を迎えます。区切りの年を心新たに皆さんと力を合わせて活動を行なってまいります。ご支援をよろしくお願いいたします。(千葉骨髓バンク推進連絡会 会長 梅田正造)

「東京マラソン 2025」が開催されました!! (2025 年 3 月 2 日(日))

恒例の東京マラソンの応援に参加しました。東京マラソンは、チャリティ活動の輪を広げる取組として、一般参加とは別に、チャリティランナーを募集しています。チャリティランナーは、39 の寄付先事業(団体)の中から寄付先を指定します。過去最高額となる 11 億 6,860 万 9,562 円の寄付があり、うち全国骨髓バンク推進連絡協議会は 1,273 万 3,000 円と多大なる寄付をいただきました。

マラソン前日はお台場の東京マラソン EXPO でチャリティランナーの受付と記念品をお渡しするお手伝い。国内だけでなく海外からの寄付も多く、拙い英語ながら精一杯感謝の気持ちを伝えました。受付の間にはチャリティブースの他の団体のお話を聞いたり、チャリティランナーの方だけでなく、様々な方と交流することができました。

当日は日本橋で沿道応援のあと、チャリティブースに移動し、ゴール後のチャリティランナーやご家族、移植経験者、関係者の方々のおもてなし。梅田会長は、感謝状の贈呈に写真撮影と終始ご多忙でした。海外ランナーだけでなく国内も九州や愛知など遠方から参加の方も多く、世界・全国で輪がつながっているとしみじみと実感しました。

(萩原匡祐)



EXPO 会場



EXPO 受付



国際フォーラム受付



海外ランナーへのマッサージ、通訊の方も活躍

東京マラソンの沿道応援に千葉の会から4名(高橋富美子、萩原匡祐・佑紀、前田)で参加しました。場所は移植経験者のほか様々なハンディキャップのある方が参加する 10.7km コースのゴール地点の日本橋です。

スタートから 1 時間弱で移植経験者トップの方がゴール。名古屋の方で付き添いの方ともども一緒に写真撮影。その後も移植経験者さんが次々とゴールし、幟に気付いて何人かの方々と交流することができました。移植経験者では松岡さん(語りべもなさっているバスケット選手)ともお会いできました。十数人の移植経験者さんのゴールを見届けました。

向い側道路はエリートランナーが「疾走」していった後は、徐々に一般ランナーが増え、外国人ランナーも多く、盛大に応援していました。10.7km コースが一段落した後、3 名はチャリティブースへ、私は 30km 地点(浜町)へ移動。

EXPO ブースで記入していただいた応援ゼッケンを付けたランナーもおられました。この地点からは一般ランナーは疲労が目立ち始めます。そこで「エアサロンパス」と「飴」の私設エイドを開始。脚が攣って辛そうなランナーや外国の方など 20 人近くにサービスできました。(前田昌宏)



半袖で応援しました!!

登録会報告

津田沼献血ルーム 2月23日(日) 説明員 北村美和子、梅田正造、佐々木達夫
 登録者11名 説明者6名の結果でした。休日のルーム登録会に初めて参加しましたが、人が途切れる時間帯はなく、すべての時間に来場されていました。いつものようにロッカー付近で声掛け、OKの方を日赤さんにお伝えして血圧測定後に案内していただき、説明の流れで行いました。最初に登録された方は、本日骨髓バンクの登録をしようと思って来場したら、私たちがいてタイミングが合って良かったと言ってくれました。お聞きしたら、お父様が過去に白血病を発症されたとの事。その時はお子様がまだ小さくて登録できなかったが、もう登録しようと思って来たとのお話でした。本日、2名の説明員希望者に実地研修を行いました。(北村美和子)



津田沼献血ルーム 2月27日(木) 説明員 佐々木達夫、柴谷みち子
 登録者7名 説明者1名の結果でした。一日を通して来場者は少ない状況でしたが、比較的20代等の若年層の来場があり、声掛けも気持ちよく応じていただき、多くの登録を得ました。男性30代登録者は、10時受付開始後に自ら説明を要望して登録となりました。男性20代登録者1名は、父親が5年前に骨髄移植を行っている経緯を踏まえて以前から関心があったとのことで、快く登録していただきました。30代女性は、学生時代に献血した経験があるものの、以後は献血の機会を得ず、今日は半休を得て献血に訪れたとのことで、声掛け、説明にも快く対応していただき登録を得ました。今日は活動の冥利を得た気持ちとなりました。(佐々木達夫)



千葉大学医学部附属病院 3月19日(水) 説明員 西島一恵、西島隆史
 登録者2名 説明者3名の結果でした。問診医としてバスで良くお会いするドクターが献血に来られました。血液内科の大島先生が登録してくださいました(伊庭さんの主治医とお話されていました)。「ケア帽子、お役に立っていますか?」とお聞きしましたら、「有難うございます。」とお礼のお言葉をいただきました。小児病棟のケア帽子担当の方にもお会いでき、お手紙をいただいたお礼ができました。3月で異動、退職の方も多く寂しい思いを感じる一方で、東京から千葉に戻られる方もおられ、再びお会いできる楽しみもあり、悲喜交々の年度末、新年度です。(西島一恵)



登録会報告(会場)	2月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
松戸献血ルーム Pure	4日(火)	6	0	38	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	4日(火)	3	1	83	久永幸子、円東克典
津田沼献血ルーム	5日(水)	6	0	55	柴谷みち子、相良梢
献血ルーム フェイス	7日(金)	5	9	71	円東克典、柴谷みち子
アリオ市原	8日(土)	5	1	50	西島一恵、西島隆史
unimoちはら台事業所	8日(土)	2	3	44	山口智子
イオンモール木更津	9日(日)	2	1	69	小泉治彦
献血ルーム フェイス	10日(月)	3	7	93	柴谷みち子、山口智子
イオンモール成田	11日(火祝)	3	1	64	円東克典、久永幸子
木更津工業高等専門学校	13日(木)	4	9	82	小泉治彦、円東克典、西島隆史・一恵
柏献血ルーム	13日(木)	4	1	64	柴谷みち子、佐々木達夫
津田沼献血ルーム	14日(金)	6	2	55	北村美和子、柴谷みち子
カインズ市原店	15日(土)	3	0	45	西島一恵、西島隆史
習志野市役所	17日(月)	2	2	74	柴崎幸、飯嶋環、中澤一隆
柏献血ルーム	17日(月)	4	4	58	円東克典、山口智子
モノレールちば駅献血ルーム	17日(月)	9	7	101	北村美和子、眞田律子
献血ルーム フェイス	18日(火)	8	1	87	柴谷みち子、久永幸子
献血ルーム フェイス	19日(水)	3	1	68	円東克典、前田昌宏、中澤一隆
モノレールちば駅献血ルーム	21日(金)	9	3	104	西島一恵、西島隆史
イオンタウン野田七光台	23日(日)	1	3	58	中村剛
ゆりまち袖ヶ浦駅前モール	23日(日)	4	1	44	小泉治彦
津田沼献血ルーム	23日(日)	11	6	115	北村美和子、梅田正造、佐々木達夫 大島史寛(研修)、京極蓮(研修)
イオンモール木更津	24日(月祝)	1	4	60	相良梢
モノレールちば駅献血ルーム	26日(水)	8	2	106	円東克典、柴谷みち子
津田沼献血ルーム	27日(木)	7	1	60	柴谷みち子、佐々木達夫
2月合計(25会場)		119	70	1748	

登録会報告(会場)	3月	登録者数(人)	説明受講者(人)	献血者数(人)	説明員
イオンモール鎌子	2日(日)	3	2	91	久永幸子
モノレールちば駅献血ルーム	3日(月)	6	5	79	眞田律子、相良梢
献血ルーム フェイス	7日(金)	4	5	64	円東克典、柴谷みち子
アリオ市原	8日(土)	1	0	32	円東克典
津田沼献血ルーム	10日(月)	3	3	65	円東克典
献血ルーム フェイス	11日(火)	4	5	84	久永幸子、相良梢
市原市役所	13日(木)	2	1	52	西島隆史
多古町役場	13日(木)	3	1	58	久永幸子
袖ヶ浦市保健センター	13日(木)	2	1	45	小泉治彦
柏献血ルーム	13日(木)	6	6	66	柴谷みち子、円東克典、中澤一隆
津田沼献血ルーム	14日(金)	5	4	48	円東克典、柴谷みち子
unimoちはら台事業所	15日(土)	5	1	47	北村美和子
イオンモール木更津	15日(土)	1	0	56	相良梢
イオンモール木更津	16日(日)	2	0	47	円東克典
千葉県庁	17日(月)	4	0	22	久永幸子
市川市役所 第2庁舎	18日(火)	1	1	46	前田昌宏
松戸献血ルーム Pure	18日(火)	5	0	29	柴谷みち子
モノレールちば駅献血ルーム	18日(火)	9	5	90	北村美和子、円東克典
千葉大学医学部附属病院	19日(水)	2	3	26	西島一恵、西島隆史
君津市保健福祉センター	19日(水)	1	2	58	相良梢
イオンモール木更津	20日(木祝)	3	0	40	小泉治彦、中澤一隆
イオンモール成田	20日(木祝)	5	2	54	中村剛
津田沼献血ルーム	20日(木祝)	2	6	100	西島一恵、西島隆史
モノレールちば駅献血ルーム	21日(金)	6	3	116	円東克典、柴谷みち子
カインズ市原店	22日(土)	3	1	53	西島一恵、西島隆史
献血ルーム フェイス	24日(月)	2	0	63	眞田律子、相良梢
我孫子市役所	25日(火)	1	2	59	柴谷みち子
横芝光町民会館	25日(火)	1	1	64	久永幸子
松戸市中央保健福祉センター	26日(水)	3	2	60	前田昌宏
船橋市役所	27日(木)	5	4	61	北村美和子
富津市役所	27日(木)	0	1	80	小泉治彦、久永幸子
モノレールちば駅献血ルーム	27日(木)	7	2	90	西島一恵、西島隆史、中澤一隆
流山市役所	28日(金)	5	1	41	柴谷みち子
イオンタウン野田七光台	30日(日)	1	3	52	中村剛
3月合計(34会場)		113	73	2038	

会費納入のお願い

千葉骨髓バンク推進連絡会は、皆様からの会費とご寄付で運営しています。皆様のご支援とご協力をお願い致します。

郵便局以外の銀行ATMやインターネットバンキングでお手続きの場合は、次のとおり指定してください。

ゆうちょ銀行店名 〇一九(ゼロイチキュウ) 口座番号0547168

年会費 3,000円(学生1,000円)

振替口座名 千葉骨髓バンク推進連絡会

郵便振込口座番号 00160-6-547168

木更津高校で骨髄バンクの語りべ活動を実施（2025年1月）

県立木更津高校1年生の道徳の一環として、2025年1月16日(木)と1月23日(木)の2回にわたり骨髄バンクの語りべによる授業を行いました。この授業は「Gift of Life 命の贈り物」として命の大切さを生徒たちと一緒に考えることを目的に、元白血病患者で骨髄移植体験者である山武市在住の石橋和記さん(千葉の会会員)からお話を伺うというものです。昨年度も同様の授業を実施しましたが、今年度は第1学年道徳担当の先生に引き継ぎ実施していただきました。

当日は、まず白血病などの血液難病と骨髄バンクについての説明および(公財)日本骨髄バンクが制作した5分ほどの骨髄バンクを紹介する動画の視聴があり、その後、石橋さんから自らの骨髄移植の体験について話していただきました。

生徒さんたちの感想から、彼らの心に石橋さんの言葉が強く響き、自分たちが生きていることがいかに貴重なことであるか、自分が将来どのように生きていくべきかなどを考えるきっかけになったことが伺えます。来年度はさらに語りべ活動の対象校を増やし、多くの生徒さんにこのような機会を届けられるよう計画を進めていきたいと思っております。また、学校はもとより他の施設でも語りべ活動の実施を希望される場合は、ぜひ当会までご連絡くださいますようお願いいたします。

(小泉治彦)



授業風景(中央が石橋さん)

(生徒さんの感想より)

- ・今普通に学校に通ったり友達と遊んだりご飯を食べられたりすることが本当に幸せなことだと実感することができた。
- ・今私たちと同じように生活しているのに、石橋さんは現在に至るまで、今の私では想像もつかないくらい辛い治療を行っていたと知って、とても胸が苦しくなりました。私たちが生きているのは普通じゃないという言葉にとっても重みを感じました。毎日を大切にしようと思います。

最新医療情報 小児急性リンパ性白血病、治療の「いま」と「未来」、その1(全3回)

この数十年で大きな進歩を遂げた小児急性リンパ性白血病(ALL)の治療について、血液がんフォーラム24(キャンサーネットワークジャパン主催)の中から東京大学医学部附属病院 小児科教授 加藤元博先生の「小児急性リンパ性白血病 治療の「いま」と「未来」」日本小児がん研究グループ(JCCG)共催の概要を紹介いたします。

まず、小児白血病では、B前駆細胞型 ALL が最も多く、およそ400人/年が発病しています。本日のお話はこのタイプを主に取り上げていきます。1960年代は10%程度の生存率であったのが、現在は生存率90%近くになり、不治の病から標準治療により治癒し得る疾患になっています。

具体的に標準的な骨格治療の内容を見ていくと、まずステロイド+VCR+ASP±アントラサイクリンの多剤併用療法により寛解導入療法を行い、小児 ALL では1ヶ月の治療後に95%以上が寛解を達成しています。次にまだ残っている白血病細胞をさらに減らすため、大量 MTX を中心とした多剤併用による強化療法を5~10ヶ月行います。続いて、さらに残った白血病細胞を根絶させるため、維持療法を1~2年行います。薬剤は6-MP(毎日)+MTX(週1回)などで、通常外来で行います。

次に ALL 治療で大切な「強度」の調整について説明します。ALL は幅の広い病気です。

小児 ALL の全員に同じ治療を行うと、再発率が相対的に低いタイプでは、合併症が問題ですし、再発率が高いタイプでは、この強度では再発が問題になります。したがって、様々な治療の強度を組み合わせる必要があるようになります。

同時に、合併症では治療後の生存年数が長いので、晩期合併症への配慮と長期フォローアップが必要になります。

治療強度の決定には、

- ① 予後因子:ゲノム異常を知る必要があります。
- ② 治療反応性:PCR 法による MRD(微小残存病変)判定

これらにより、ALL の手ごわさに応じて治療強度を調整する、層別化治療が大切です。

わが国では、JCCG で、よりよい治療の研究を行っております。

次回は最適化治療の研究 ALL-B12 で、治療の「いま」について紹介いたします。

(溝口理文)

「いのちの輝き展」開催報告 (久永幸子)

◆多古町コミュニティプラザ 3月4日(火)~25日(火)

会場は「多古コミュニティプラザ・文化ホール」入口の展示ホールで、文化ホールに入る方は必ずパネル展示の前を通ります。また隣のスペースは学生さんたちが集い懇談したり学習したりする場所となっていて、全体が見渡せる明るい会場でした。3月13日(木)の多古町役場での献血併行登録会では登録者・登録済の方へ今回のチラシを手渡し、パネル展の開催を紹介しました。アンケートでは「多古町献血の時チラシをもらい開催を知った」との回答があり、パネル展の開催前や開催中に近くで献血併行型登録会があると、宣伝ができて有効であると実感しました。なお、いつも成田での「コンサートと落語会」でお世話になっている桂右女助師匠に搬出をお手伝いしていただきました。「多古町出身だからお手伝いしますよ」と気軽に仰っていただき、大変有り難く思いました。



★今後の開催予定

*イオンモール富津3F(富津市立図書館・横) 4月8日(火)~22日(火)

*富里市「とみらいテラス」(富里市立図書館) 4月29日(火)~5月24日(土)

日本骨髄バンクと千葉県の登録者数最新情報(2025年2月末現在)

(単位:人)	全国(累計)	対前号増減数	対前年増減数	千葉県(累計)	対前号増減数	対前年増減数
ドナー登録者数	562,662	-205	+8,767	21,988	+120	+1,261
累計患者登録者数	70,727	+358	+2,335	2,758	+19	+101
累計移植例数	29,586	+168	+1,018	943	+7	+38

関東甲信越地区ブロックセミナー開催 (2025年3月30日(日))

2024年度全国骨髄バンク推進連絡協議会(全国協議会)関東・甲信越地区ブロックセミナーが新宿区こくみん共済coop 東京会館で行われました。コロナ後、昨年の埼玉に続き一堂に会しての開催になりました。

当日は東京・神奈川・埼玉・千葉・群馬・長野の6団体26名の方々が参加され、千葉の会からは梅田会長(全国協議会理事長)、萩原匡祐、相良梢、眞田律子、北村美和子の5名が参加しました(敬称略)。

前半は特別講演「ドナーの最終同意ってどんな事をやるの?」と題して最終同意に立ち会われる弁護士の方のお話をお聞きしました。公平な第三者として守秘義務を負っている弁護士が最終同意に立ち会う意義や目的を熱い想いで語られる先生方のお話をお聞きし、大変有意義な時間を過ごすことができました。お一人の弁護士さんはご自分も移植を受けられた元患者の立場でお話くださり、闘病から社会復帰に至るまでのお話を興味深く伺いました。

後半は各参加団体が活動報告と自己紹介を行いました。私からは千葉の会の活動の様子を報告いたしました。他団体の活動の様子もお聞きして触発の場となったと感じました。

終了後の交流懇親会でも各地の方々と交流を深める場となりました。(北村美和子)



梅田理事長挨拶



特別講演の様子



千葉の会の活動報告

今後(4月、5月)の予定(お知らせ)

(※日程は都合により変更となる場合があります)

【ドナー登録会】

- 4月7日(月) 順天堂大学 さくらキャンパス
- 4月7日(月) SBC 東京医療大学
- 4月7日(月) 国際武道大学
- 4月9日(水)~11日(金) 千葉大学
- 4月14日(月)・15日(火) 千葉大学
- 4月16日(水) 柴町役場
- 4月17日(木) 成田市役所
- 4月18日(金) 中央学院大学
- 4月18日(金) 千葉商科大学
- 4月18日(金) 成田市役所
- 4月19日(土) カインズ市原店
- 4月21日(月) 八千代市役所
- 4月21日(月) 流通経済大学 新松戸キャンパス
- 4月23日(水) 麗澤大学
- 4月27日(日) ゆりまち袖ヶ浦駅前モール
- 4月28日(月) 帝京平成大学
- 4月28日(月) 成田赤十字病院
- 4月29日(火祝) unimo ちはら台事業所
- 4月29日(火祝) イオンモール木更津
- 4月30日(水) 千葉県庁

【各献血ルーム登録会】

- ◆モノレールちば駅献血ルーム
4月4日(金)、28日(月)、30日(水)
- ◆献血ルーム フェイス 4月14日(月)、23日(水)
- ◆松戸献血ルーム Pure 4月8日(火)
- ◆津田沼献血ルーム 4月14日(月)、24日(木)
- ◆柏献血ルーム 4月16日(水)

【定例会・総会】

日時:2025年5月11日(日)
定例会13:00~ 総会14:30~
場所:船橋市勤労市民センター

白血病フリーダイヤルからのお知らせ

無料電話相談 白血病フリーダイヤル

一人で悩まないで、何でも相談

0120-81-5929

当面第2・4土曜日開催 10:00~16:00

専門医も対応いたします。

なお、15時以降は、専門医が電話相談中のことが多く、対応ができない場合があります。早めにお電話をお掛け願います。

(認定NPO法人 全国骨髄バンク推進連絡協議会)

こころからのご寄付、ありがとうございます。

向井圭子様 5,000円

<編集後記>

先日、41年振りに卒業した高校に行ってみました。駅からの通学路、3年間通っただけあり、1ヶ所曲がる所を間違えましたが、無事たどり着けました。駅周辺も変わり、制服もブレザーに変わっていました。

学校に向かうまで、若返った気がしましたが、家に近づくとつれ、現実社会に戻されました。しかし、一時でも、心が癒されリフレッシュできました。(遠山将一)

